

図書館だより

2016.03.01.(火)
ノートルダム学院小学校
No.11



読むこと、調べること



3月になりました。少しずつ寒さもやわらぎ始め、梅の花も咲きほこる頃となりました。先日、京都の北野天満宮では「梅花祭」が開かれました。このお宮には、学問の神様といわれる、菅原道真が祭られています。彼が(今の福岡県)大宰府に左遷(今の役職や地位を下げる)とされる前から、梅をこよなく愛していたことはとても有名で、命日(亡くなった日)とされる2月25日には、そのつながりを一層強くしようと、このお祭が開かれたといわれています。そもそも「梅」と聞けば、皆さんはどの色が頭に思い浮かびますか。大半の人が、ピンク色と思うかもしれませんがね。しかしながら、梅はその色だけではないのです。

では、どんな色があるのでしょうか。

図書館には、物語や小説、歴史マンガ、絵本だけでなく、「図鑑」が置かれています。図鑑は、テーマごとに分かれ、1冊の本となっています。例えば、「魚」、「動物」等・・・。また、皆さんが調べやすいよう、目次や索引(「あかさたな」順になっているもの)として、具体的に示されています。本で調べると、知りたかったことが明確になるだけでなく、調べる(見つけ出す)力が身につきます。さらに、分かった時の嬉しさは格別です。

この「梅」の疑問、先生や図書委員の人と一緒に調べてみませんか。待っています!

おねがい 図書館からの

1年が、いよいよ終わりに近づいています。次の学年に進むにあたり、図書館の本をしっかりと返すことができているかを見直しましょう。図書館が示す貸し出し期限日と

は、「本を借りることができる日」ということです。つまり、その日を過ぎれば、本を借りることができません。また返却期限日とは、「その日まで返さなければいけない日」です。

下の期限をよく確認し、余裕をもって借りる、返すようにしましょう。

○本の貸し出し期限：3月11日(金)

○本の返却期限：3月18日(金)

※必ず代本板を持ち帰りましょう。

代本板と利用者カードは、6年間使い続けます。なくさないようにしましょう。

3月20日は何の日？



今月の祝日は、「春分の日」です。

「春分」とは、天体観測と大きく関係しています。1日のうち、昼と夜の長さがほぼ同じになる日です(細かくいえば、昼の方がやや長いらしい)。

天体の様子は毎年、一定しているとは限りません。しかしながら、春分点(黄道と天の赤道が交わるところ)が太陽の上を通り過ぎる時が、ほぼほぼ20日、もしくは21日であることから、この日と定められています。

また1年のうち、「秋分」という日もありますね。これらが関係しているのか、どうかを調べるのもおもしろいでしょう。